

令和3年度 第1回古河市総合教育会議 会議録

日 時	令和３年１１月２９日 午後２時００分～午後３時３０分
会 場	古河庁舎２階 特別会議室
出席者	〔構成員〕 針谷市長 鈴木教育長 篤教育長職務代理者 綾部教育委員 小林教育委員 中野教育委員 〔オブザーバー〕 近藤副市長 〔事務局関係〕 綾部企画課長 塚原教育部長 佐藤企画課補佐 峯教育部副部長 植野企画課係長 島村教育総務課長 山中企画課主事 大澤教育総務課課長補佐 遠藤教育総務課係長 萩谷教育総務課主事 風見学校教育施設課長 落合指導課副参事 阿部学校給食課長 栃木生涯学習課長 青木社会教育施設課長 宇都木スポーツ振興課長
傍聴者	２人
議 題	(１) 教育振興基本計画の素案について ◆素案について 教育振興基本計画（前期）からの継続性に留意し、第２次古河市総合計画の部門別計画としての整合性を図り作成。後期計画の計画年度に実施すべき取り組みを盛り込んでいる。庁内会議と作業部会が相互に連携し検討を行い、政策１～７に応じた施策を設けた。今後１月にパブリックコメントを予定している。 ◆委員等による意見（主な意見を抜粋） ・市民ニーズに応じて、現在感染症対策で休講している公民館講座等を状況に応じて再開してほしい。文化拠点の整備に関しては、市民ニーズに対応した施設の整備・運営をお願いしたい。 ・ICTを通して教育の充実を今後も図ってほしい。指導者用端末も整備していただきたい。また、他市ではICT支援員を置いているところもある。今後検討して先生や保護者の負担を軽減させていけるとよい。 ・新規事業「コミュニティスクールの設置」について、既存の学区コミュニティ

	を充実させてはどうか。十分活用してほしい。 ・家庭教育学級にて、研修会等を通して親が学ぶよい機会になっている。 ・教職員の働き方改革の一環として、新規事業「市主体での学校給食費の徴収・管理」を是非とも実現し、学校側の負担を軽減してほしい。 ・様々な収蔵品を集約できる収蔵庫があるとよい。文化財等の保護のため、市の施設への適切な学芸員の配置を行い、技術を継承してほしい。 ・ICT 教育の取り組みなど、古河市で先進的に取り組んでいることが多い。うまく発信していくことも大切である。 ・実際にアクションを起こす際には、教育部署に限らず全庁的に取り組んでいくことが重要。
--	---